

新垣病院における業務負担軽減及び処遇改善の取り組み

取り組み事項

1	業務のIT化促進	電子カルテ等の基幹システムを導入し業務の効率化をはかる。
2	看護補助者の配置	看護補助者を積極的に配置し本来の看護業務が十分發揮できるような環境を整備する。
3	ベットメイキング担当者の配置	ベットメイキングの担当者を設置し業務の効率化に貢献させる。
4	院内清掃業者の整備	院内清掃業者を整備し業務の効率化に貢献させる。
5	栄養管理体制の整備	管理栄養士を設置し入院時の栄養スクリーニングを実施する。
6	病棟内リハビリの充実	病棟に作業療法士を派遣しリハビリテーションの充実を図る。
7	看護師、看護補助者の処遇改善	働きやすい環境を目指して、短時間勤務制度等の柔軟な勤務体制を維持する。
8	産休・育休制度	産前・産後の休暇が取得でき、育児休業制度の維持。
9	福利厚生の充実	ワークライフバランスの促進。 病院に設置されている共済会委員会により各種のイベントを企画・実行。

2025年8月1日

医療従事者業務分担推進委員会

院長 新垣 武